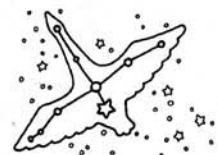


# 聖愛



七月号

原町聖愛保育園

二〇〇九年七月一日発行

子ども達は、星には名前(星座)があることに気が驚いています。夏の夜空にはどんな星が輝いているのでしょうか。時にはテレビや電気を消して、家族で星空や月を眺めたり、キャンドルの炎を見つめたりして過す夜も素敵ではないでしょうか。

## 保育参観講演会の感想 Part I

★保育参観ということでは、この間の時とは違い、自分であれやりたい・これやりたいと自分から私に伝える姿を見て成長しているなあと感じました。一番驚いたのは、お片付けの前になる「チーン」の一回の音で、みんなが片付けなくちゃいけないと動き始めたことです。日ごろのひかり組の様子が目に浮かぶようでした。〇

★昨日は息子の成長振りがとても嬉しく思いました。機織りも前回のものとは全く違い、キレイに丁寧に仕上がっていました。以前より落ち着いているように見えました。M

★娘と一緒に身体を動かして遊び、喜んでいたので良かったです。家でも色々やってみようと思います。M

★園での様子を見ることができとても良かったです。思っていた以上に成長していてビックリしました。A

★たくさんの人にびっくりして泣いてしまった息子でした。でも、泣いたりしていた子供たちがお祈りのときになるととても静かになるのはビックリしました。K

★息子も楽しそうに過ごしているのがよくわかりました。N

★家に帰ってきてから口ずさんでいるお祈りの言葉や歌、手遊びが一緒に楽しかったです。T

★いつも楽しく過ごしている娘の姿を静かにじっくりとした気持ちで見られて良かったです。「マッママー」という絶叫もなく安心して見る事がよくよく叶ったと思いました。友達と楽しんでいる姿、歌をうたう姿、絵合わせゲームをする姿etc、想像以上にしっかりといたのでびっくりしました。外遊びでは、父兄の参加時に娘にタメ出しされたり、タッチしてあげると、「ママ早かったネ」と励まされたり、成長をものすごく感じました。I

★普段の園での様子を見て、家とはまた違う一面を見られて楽しかったです。去年とは違って取り組む姿勢も成長したなと感激しました。K

★つき組さんがみんなの前で歌をうたってくれた時、はずかしがり屋さんだから小さい声で歌うのかと思ったら、すごく大きな声で歌っているのを見て、年長さんになったからなのか、私には堂々としてお見せさんらしくなると、嬉しく思いました。T

★工作のお手伝い楽しく参加させて頂きました。娘も、つき・ほし組さんの器用さを真似しながらやっていたようです。I

★「子どもの育ちとそれを支える大人の⑩のポイント」の講演を聴いて、子供の発達において0〜6才までに、親または周囲の大人達がどう関わっていくかによって、思春期に大きな影響を及ぼすことがわかり勉強になりました。大人は、年長さんくらいになってくると無意識に子供に対して理解できないことを、他の子供と比べてしまい、なんで家の子供だけわかっていないのだろうと思ってしまうのですが、今回先生のお話を聞いて子供は分らないのが当たり前で、成長と共にわかっていくということ、先人観を持たず関わるということが大切なんだと思ひ、今後の子育てに役立てたいと思いました。また、子は親の鏡ということわざがありますが、親が子供の模範であるということも、先生のお話を聞いて当たり前のことだとは思っています。が、わざわざ講演会に行つて話を聞くということはなかなかできませんが、保育参観の機会などにお話を聞いたのはとても良かったです。K

★志賀先生の講話は、難しい言葉を使わないのでとても分りやすかったです。毎日の生活の中で、ちよつとの意識が大切なんだということ気付かされました。毎回できなくてもよい、という言葉は、とても励みになります。1〜2年に1度くらいペースでこのような機会を作つてほしいと思いました。H

7月の保育目標 主題 0、1、2歳児「いきいきと」 3、4、5歳児「たのしい」  
暗唱聖句「主に向かって心からほめ歌いなさい」 エフェソの信徒への手紙 5章19節

	保育目標	活動	保育者の配慮
0歳児 てんし	保育者と一緒に体を動かすことを喜び、心地よく過ごす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハイハイ、伝い歩きを促す遊び (段ボール漕り、ボールコロコロ)</li> <li>マットの山の登り降り</li> <li>握る、摘むを促すおもちゃ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者と一緒にハイハイをしたり、歩くことで、体を動かす喜びが味わえるよう誘いかける。</li> <li>腕、足の力を使いあそべる環境を作る。</li> <li>気温の変化が激しく体調を崩しやすいため、衣服の調節、体調管理をしっかり行う。</li> </ul>
1歳児 つぼみ	保育者と一緒に手足で、土や砂、水などに触れて遊んで見る	<ul style="list-style-type: none"> <li>砂遊び (山を作ったり、トンネルを掘る)</li> <li>指先を使ったあそび (穴に入れる、なぐり描き)</li> <li>小麦粘土 ・斜面を登る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味を持ったものを見たり、触れたりできるように保育者も一緒に行い楽しめるようにする。</li> <li>指先を使い摘まんだり引っ張ったりなど、経験できるようにする。</li> </ul>
2歳児 はな	保育者や友だちと一緒に過ごし、やりとりや関わりを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>色水あそび ・折り紙</li> <li>水あそび (泥んこあそび)</li> <li>散歩</li> <li>カードゲーム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども同士のやり取りを大事にし、時には保育者が仲介して、どうすればよいのか意図的に誘いかけて伝える。</li> <li>子どものトラブルも関係を築くために必要と受け止め、子ども同士で解決できるように促す。</li> <li>色や数、量が分るよう意識して遊びに取り入れる。</li> </ul>
3歳児	様々な物に触れて、じっくり遊ぶことを喜ぶ。	<p>《室内》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>折り紙 (笹飾り作り) ※1</li> <li>短冊作り ※2</li> <li>デカルコマニー ※3</li> <li>転がし絵</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハサミや折り紙を使い、製作する面白さを感じられるよう見本を見せたり、介助をしながら一緒に楽しみ行う。 ※1</li> <li>水や砂の感触に触れ、楽しめるような遊びの工夫や展開を行い個別に応じ無理なく進める。 ※4</li> </ul>
4歳児 ファミリークラス	友だちと一緒に活動することを楽しむ。	<p>《屋外》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水あそび ※4</li> <li>集団あそび (陣取り) ※4</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>繰り返して楽しめるよう準備を整え、出来た物のイメージを膨らませた会話ができるよう共感する。紙の形や色、材質を工夫しながら、いろいろと試すことができるようにする。 ※3</li> <li>個人差を考慮し、達成できるような目標を設定して、達成できたときには、共に喜び自信へと繋げるようにする。 ※5</li> </ul>
5歳児	友だちとの繋がりを広げ、遊びや活動を十分に楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>サーキットあそび</li> <li>目標まで歩く、走る ※5</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な素材を使って、自分のイメージした物を作りあげられるよう助言したり、材料をタイミングよく提供をする。 ※2</li> <li>一人ひとりの健康に留意し、あそびの中で友だちと一緒にすることの喜びを味わえるように、活動内容を工夫するなど配慮する。 ※4</li> </ul>



◎ 7月の行事予定 ◎

日	園の行事	職員の予定
1(水)	子育てサークル(レインボーG)	職員会議
2(木)		園内研修
7(火)	七夕お楽しみ会	聖書研究「めぐみの会」
8(水)	プール開き 子育てサークル(プーさんG)	ケース会議 北海道東北ブロック研究 大会・山形 構造化会議
9(金)	布団の持ち帰り(全園児)	
10(金)	<b>保護者会役員会</b>	12日(日) 特別支援教育研修
13(月)	しゃりん梅訪問(ほし)	
14(火)	合同礼拝 <b>保護者話し合い</b> (夏祭について)	聖書研究「タラントの 会」
15(水)	子育てサークル(レインボーG)	マネージャー会議
16(木)	小人さんの音楽会 防犯訓練	保育協議会相双支部 学習会
17(金)	海遊び(4・5歳児) 久米本先生指導	
20(月)	海の日(休園)	
21(火)	避難訓練	環境についての勉強会
22(水)	しゃりん梅訪問(ほし) 皆既日食見学(つき)	お母さん勉強会 給食会議
23(木)	布団の持ち帰り(全園児)	
24(金)	お弁当の日	自閉症支援トレーニングセ ミナー
25(土)	"	
27(月)	お弁当の日 / お母さん勉強会 異年齢交流会(わんぱく遠足打ち合わせ)	
28(火)	移動こたばの教室	
29(水)	久米本先生指導	



プール開き 7月8日(水)

水遊びに必要な次の物を準備して下さい。

- ◆水着：自分で着脱しやすい物。または、プール専用の布パンツ。
- ◆タオル(フェイスタオル)：バスタオルや巻きタオルは不要。
- ◆泥遊び用パンツ：泥で汚れてもよいもの。

※全てに名前をはっきと書いて、袋に入れて持たせて下さい。  
※体調不良や夏に掛かりやすい病気(とびひ、水イボ、中耳炎)で  
心配な時は、お便り帳などでお知らせ下さい。



室内履き(ビーチサンダル 7~9月)

形は、親指と人差し指で挟む形の物に限ります。  
ビーチサンダル使用は、はな組以上で、強制ではありません。  
なお、外履き用靴は安全性から、ビーチサンダルは使用しません。

**空の写真 大募集!!** 空の写真を「夏祭」に、展示します。  
不思議な自然の様子をカメラに  
縮切り... 7月27日(月) 収めてみましょう。  
大きさ... 2Lサイズ ※写真は、後日お返し致します。

サマーショートボランティア(高校生) 7月23日~8月22日  
保育士の仕事を手伝いながら園児と一緒に過ごし、様々な実体験を  
通して、福祉について学びます。

【2008年度 社会福祉法人ちいろば会財務報告】2009.3.31 現在  
貸借対照表

資産の部		負債の部	
流動資産	19,836,625	流動負債	3,368,171
固定資産	127,443,389	固定負債	12,126,430
		負債の部合計	15,494,601
		基本金	25,813,062
		国庫補助金等特別積立金	27,122,759
		その他の積立金	58,234,388
		次期繰越活動収支差額	20,615,204
		純資産の部合計	131,785,413
資産の部合計	147,280,014	負債と純資産の部合計	147,280,014

★保育参観・講演会感想 Part II

★保育参観楽しかったようです。替え歌など歌ってくれました。パパも初めての参観で、子どもの様子が見れてうれしかったです。S

★普段見られない娘の姿を見れたので、とてもうれしかったです。S

★「さらさら星」上手でした。とても成長を感じました。H

★今回このようなお話を聞いて、改めて「子育てとは何か」ということを考えました。大人の都合ばかりに合わせないで、子供と向き合う時間をつくり、ゆつくり観察し、⑩のポイントを活かして「こう」と思いました。「育児II育自」。自分も育てていこうと思えました。I

★子供も3才過ぎてますます活発になり、口も達者になって、話をすれば理解もできる所とそうでない所とあり、育児に息詰まるようなときもありました。ついつい大人の本気で子供に話をし、その通りにならないと言ったことをきかない大人という目で見てしまいがちですが、子供はそれが当たり前であって、子供の気持ち、立場に立ってじっくり考える必要があることを学びました。「子供は今を一生懸命生きています」という言葉が、これからの育児をその時その時で親の私達も一生懸命子供と接したいと思えました。k

★お話を聞かせていただき、子供が単なる大人のミニチュアじゃないと誰かに言われたことを思い出しました。大人とは違う感覚で生きている子供が、私たちと同じにできるわけではない、できなくて当たり前だった...。一番大事なことを忘れたまま接して、できなくて当たり前だった...。頭にいられたら少し、私がイライラするように思います。このことを常にぜひお話を伺いたいです。A



生活をもう一度見直そう!!

生活基盤を崩していく誘因として、「夕食の開始時間の遅れ」「運動の激減」「テレビ・ビデオ・ゲームの増加」などかあげられています。~中略~

テレビやビデオの使い過ぎは、対人関係能力や言葉の発達を遅らせコミュニケーションのない子どもにしています。小さい頃から、人と関わる遊びをしていないと、理性や社会性は育たなく、情緒のコントロールもできず、反省や協力することも学びません。

子育ては、人と触れ合ってこそ発達し「人間らしさ」を司る大脳の前頭葉をしっかり育てて行くことが必要です。そのために、心身の全てを駆使して人とよく遊ばせること、五感を働かせる全身的な遊びを人と関わりあいながらさせること、仲間と一緒にいい汗をかき、運動遊びを優先させることです。

(テレビを利用する時の留意点は次のようなことです。参考にして下さい。)

- ① テレビに子どものお守りをさせない。
- ② 何となく、テレビをつけない。テレビがついていない時間を増やす。
- ③ 見終わったら、スイッチを切る。
- ④ 食事中は、努めてテレビを消す
- ⑤ 子どもの帰宅中には、テレビがついていないようにする。
- ⑥ 外の遊びに誘う。
- ⑦ 暴力番組や光や音の刺激の強いものは避け、内容を選ぶ。

参考文献 キリスト教保育7月号

「メディアとの上手な付き合い方と親子の関係づくり」 前橋 明

「夏祭・花火大会」

日時： 8月1日(土) 16:00~ (雨天決行)

場所： 原町聖愛保育園

主催： 原町聖愛保育園保護者会

今年の保育テーマ『空』に添って企画を進めています。卒園児や近所の人々と交わり楽しみ、最後には、花火大会も行います。

当日は、「食べ物コーナー」などの担当を分担していただくようになりますのでご協力お願いします。

なお、当日都合で出席できない場合や話し合いに参加できない方は、前もって担任までお知らせ下さい。

「夏祭・花火大会」についての各クラス話し合い(全保護者)

7月14日(火) 19:00~各保育室

